

## 指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市岩舟農村環境改善センター
	所在地	栃木市岩舟町下津原1572-1
	施設内容	農村環境改善センター（多目的施設）
指定管理者	名称	株式会社 観光農園いわふね
	所在地	栃木市岩舟町下津原1585
	主な業務内容	・農産物の生産、販売 ・農産物の直売施設の設置運営 ・観光農園の経営 他

## (1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み

評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	アンケート実施回数			1回	1回		
	アンケート回収数			20件	20件		
	利用案内掲示数			4か所	4か所		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅲ	0.6	15	Ⅲ	0.6	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営の基本方針を従業員全員に周知し理解させ、業務を遂行しています。</li> <li>市民・市外利用者問わず、施設利用されるすべての方が利用しやすいように、状況に応じてサービス面に配慮した対応をしています。</li> <li>利用者からの苦情は、適切に対応し担当課に連絡しています。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内に指定管理者である観光農園いわふねの事務所及び岩舟観光協会が入っており、会議室等の利用者以外も多く出入りする施設ですが、連携して施設の運営を行っています。</li> </ul>						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み						
評価項目	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか				
	②	広報活動等（広報誌、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	利用者数			6,900人	6,776人	
	協働事業数			3回	3回	
	協働事業参加者数			延べ10人	延べ10人	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、利用者数が計画値を下回り、100%には及ばず98%の達成率になりました。月別では目標値をクリアしている月もありますが、要因として、定期利用のサークル参加者の減、イベント利用の減少が考えられます。今後、利用拡大に努力します。</li> <li>・地元観光協会と共催にて当該施設を利用したイベントを実施し、市民および市外にもPRしています。</li> <li>・地域住民の等の写真や絵画など、作品展示の場としてロビーを提供しており、地域の憩いの場となっています。</li> </ul>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、利用者数は減りましたが、利用件数は昨年度を上回っており決してマイナスでは無いと思われま。今後も新規利用者の増加に向けて取組んでもらいたいと思います。</li> </ul>					

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価項目	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合せなど、経費節減等を考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	経費削減額		81,000円		234,818円		
	経費削減率		2%		6.20%		
	見積合せ実施件数		都度2社		都度2社		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	I	1.0	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の徴収を適正に行っています。減免対象者にも同様に対応しています。</li> <li>・夜間時の受付事務はシルバー人材センターに委託し、経費節減も考慮して適切に行っています。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の徴収等、適切な管理がされています。今年度は経費削減率6.2%と努力が見られます。</li> </ul>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価項目	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			4人	4人	
	研修会開催数			1回	1回	
	研修会参加者数			5人	5人	
	経常収支比率			100%	63.4%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	<p>・管理運営に支障がでないように常に人員配置しています。            受付業務については、同施設内の岩舟町観光協会でも対応ができるように提携しています。            ・業務開始前に打ち合わせを行い、スタッフ間での各種情報交換や基本サービスの統一を図っています。</p>					
施設所管課コメント	<p>・施設の管理運営を実施していくために、適正な人員配置および研修がされています。            従業員間および委託している観光協会やシルバーとも情報共有がしっかりされています。            ・財政状況が平成28年度ひっ迫しましたが、市の協力もあり回復してきています。次年度も継続して企業努力により立直していってほしいと思われます。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価項目	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか				
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか				
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	安全点実施回数			2回/年	2回/年	
	事故発生件数			0件	0件	
	避難訓練実施回数			1回	1回	
	避難訓練参加者数			20人	20人	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・併設する「いわふねフルーツパークセンター」と併せて防火管理者を定める等、事故防止に努めています。AEDの設置もあり、同施設に関する職員及び各施設従業員と合同で開催しました。</li> <li>・個人情報保護法の方針に従い、適切に行っています。</li> </ul>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の点検が、しっかりされています。</li> <li>・併せて管理を行っているいわふねフルーツパークセンターとの緊急時の避難経路も等のマニュアルも整備が進んでおり、完成は近いと思われます。</li> </ul>					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25	15	15
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	12	12
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	12	12
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16
評価点合計	100	70	70
総合評価		B	B

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

## (4) 施設の管理を安定して行う能力

《 別紙 》

## ④ 財政状況に異常はないか

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	30年3月	29年3月	28年3月
資産総額	97,070,731	94,018,995	59,915,730
売上高	154,315,966	127,491,883	150,767,873
経常利益	△ 26,710,662	△ 58,304,351	△ 14,998,194
当期利益	△ 26,499,386	△ 58,513,851	△ 15,207,694
経常収支比率	63.4%	25.5%	77.5%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入れをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	30年3月	29年3月	28年3月
経常費用	72,889,626	78,308,617	66,573,679
経常収益	46,178,964	20,004,266	51,575,485
経常収支比率	63.4%	25.5%	77.5%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

## 指定管理者コメント

本年度は、自社事業の売上額の増加により、経常収支比率が昨年より大きく回復しました。しかし、経営状況の厳しい現状は変わらず、市と協議しながら立て直しを図りたいと思います。